



## かぐや姫の世界が現実!

アメリカが中心となって進めていて日本も参加している月探査の国際プロジェクト「アルテミス (Artemis) 計画」があります。この計画の中で、日本人の宇宙飛行士二人が月へ行くことになりました。この計画でアメリカ人以外の宇宙飛行士が月へ行くのは初めてとなります。人類を月面に送り込むのは、足跡を残すためではなく、月面で、人類が活動していくための基地を持続的につくるためです。さらに、月の周回軌道には有人の中継宇宙ステーション「ゲートウェイ」を建設する他、月を足がかりに、2030年には人類を火星に送る壮大なプロジェクトとなっています。



なぜ人類は月を目指すのか?そこには、氷の状態でも豊富に存在すると推測されている水資源や、重要鉱物の開発があるからです。月面の水を水素と酸素に電気分解すれば、月面で燃料と酸素を自給できます。それに、火星を目指すためにも、重力の大きい地球からロケットを打ち上げて燃料や物資を運搬するよりも効率がいいからです。さらに、月に存在するアルミニウム、チタン、鉄などは基地を築く材料にもなります。注目されているのは、核融合を起こす「ヘリウム3」も豊富にあると見られ、その量は地球上で使用する現在のエネルギー資源の数千年分に相当するとの見方もあるそうです。かぐや姫もこのことを知ったらきっと驚くに違いありません。

## 帯中部活動への協力

最近、帯西の夕方の運動場には、帯中の生徒がいます。これは、帯中が校舎改築の最中で、工事車両がたくさん出入りし、運動場にも工事車両等が止まり、運動場が手狭になったからです。放課後、帯西スポーツクラブが運動場を使用しない日には、帯中のハンドボール部やサッカー部などの生徒がスポーツに汗を流しています。小学校と中学校の連携の形の一つですのでお知りおきください。

## 「わくわく」チルドレン紹介

9月8日(日)に行われたミニバスケットボール江北大会で、6年生の井 春馬さんが、優秀選手に選ばれました。井さんは「練習がきつくて辛いときもあったけど、そのときメンバーが『大丈夫?』など励ましの言葉を掛けてくれたし、上達していくにつれ、バスケが楽しくなって行って今まで続けられています。そして、アシストがうまくできたり自分のシュートで会場が盛り上がりたりしたときは楽しいです。夢は今のチームで全国大会出場です。今回の江北大会では、チーム(バスケットハウス)が優勝できたし、優秀選手賞に選ばれたから、頑張っ



てよかったです。」